



A CASEBOOK OF FORKS IN THE ROAD

世界の成功と失敗事例集

— 成功と失敗の分岐点を見極めるケースブック

世に出回る事例は、成功したものばかりです。この事例集は、成功と失敗を必ず併記し、両者を分けた「分岐点」を特定します。そこで働いていた認知バイアス（苦手）と、効いていた知恵を図鑑へ逆引きできるケースブックです。

約束一：失敗を、成功と同じ棚に置きます

成功事例だけの棚は、それ自体が一つのバイアス。すべてのテーマで成功と失敗を併記します。

約束二：失敗した人を、名指ししません

成功は実名と出典を明記。失敗は複数の実例から合成した匿名の「典型パターン」として描きます。

約束三：犯人ではなく、仕様をさがします

失敗の原因を個人の資質に求めず、働いていた認知バイアス（苦手）と効いた知恵を図鑑へ逆引きします。

収蔵事例（第一弾）



No.001 商店街の立て直し

分岐点：建物より先に、地権者の対話に時間を使ったか



No.002 研修の成功と失敗

分岐点：研修の前後を設計したか、当日だけを設計したか



No.003 キャリアの転機

分岐点：評価軸を一本から多本に組み替えられたか

準備中の事例

学校統廃合の分かれ道（社会）／1on1の定着（組織）／離職が止まった会社、止まらなかった会社（組織）／住民参加のくじ引き民主主義（社会）

